

決算説明会資料

2025年9月期 第2四半期

アクセルマーク株式会社（東証グロース:3624）

2025年5月14日

1. 2025年9月期 業績予想の修正
2. 財務基盤の安定化と成長戦略の実行状況
3. 2025年9月期 2Q業績概要
4. 注力事業の状況

業績予想の修正について

- ・株式会社crafty、スパイラルセンス株式会社を子会社化したことで連結決算へ移行
- ・広告事業の売上高低迷の継続
- ・来期以降の事業拡大に向けた投資費用を見込む

単位:百万円

	2025年9月期 通期 実績(修正前)	2025年9月期 通期 予想(修正後)	2024年9月期 通期 実績
売上高	2,310	1,031	1,584
営業利益	▲169	▲568	▲305
経常利益	▲181	▲656	▲250
当期純利益	▲181	▲766	▲388

※上記業績予想は、現時点において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

業績予想修正の理由

来期の飛躍的な業績回復に向けて、広告事業の低迷が続くなか事業構造の転換に向けた取り組みを実行中
今期中にさまざまな施策を実行することを勘案し、保守的に予測数値を算出

連結決算への移行

株式会社crafty、スパイラルセンス株式会社を子会社化したことにより、連結決算に移行
（業績貢献のタイミングに関しては、7ページ参照）
連結決算への移行に伴い、Ascella Biosystems, Inc. の持分法による投資損失を取り込む

広告事業の低迷継続

広告需要の減少により、売上高の大幅な下落が継続
下期以降の改善を見込んでいたが現状を考慮し保守的に想定

事業構造転換に向けた 取り組みの加速

広告事業の低迷により、事業構造の転換が急務な状況であることから、
トレカ事業の拡大、ヘルスケア事業の拡大に向けた投資費用を見込む
今後の積極的なM&A戦略に伴う関連費用を見込む

1. 2025年9月期 業績予想の修正
2. 財務基盤の安定化と成長戦略の実行状況
3. 2025年9月期 2Q業績概要
4. 注力事業の状況

資金調達を実施（2024年11月11日付 第三者割当による新株予約権を発行）

成長戦略を遂行し、グロース市場が求める高い成長性を実現のため、積極的なM&Aやアライアンス等で成長を加速させる

成長戦略①

トレカ事業の拡大

店舗ならではの体験とECサイトでの利便性を融合させることで、顧客接点を拡大し事業成長を加速

店舗展開

全国に設置された自動販売機データを分析、最適な出店計画に基づく多店舗展開を図る

EC展開

インターネット領域における広告事業で培ったウェブマーケティング力とシステム開発力の強みを活かした、オリパ専用サイトやアプリ開発などを計画

成長戦略②

ヘルスケア事業の拡大

ヘルスケア領域を推進する事業会社として完全子会社アクセルメディカ株式会社を設立
医療機器製造販売業許可等を活かし感染症プラットフォームの早期実用化を目指すとともに、アライアンスやM&Aなどの戦略的な拡大により迅速かつ幅広い事業展開を図る

※オリパ: ユーザーから買い取ったトレカや新品のトレカを用いたオリジナルパック

M&A戦略に関する進捗状況

crafty社（ECトレカサービス事業）、スパイラルセンス社（ゲームアプリ開発事業）の全株式を取得

完全子会社化により、3Q（4-6月）、4Q（7-9月）よりそれぞれ業績の取り込みを開始

来期以降の業績回復に向けて今期中に施策を進め、トレカ事業を中心とした当社グループへの業績貢献を見込む

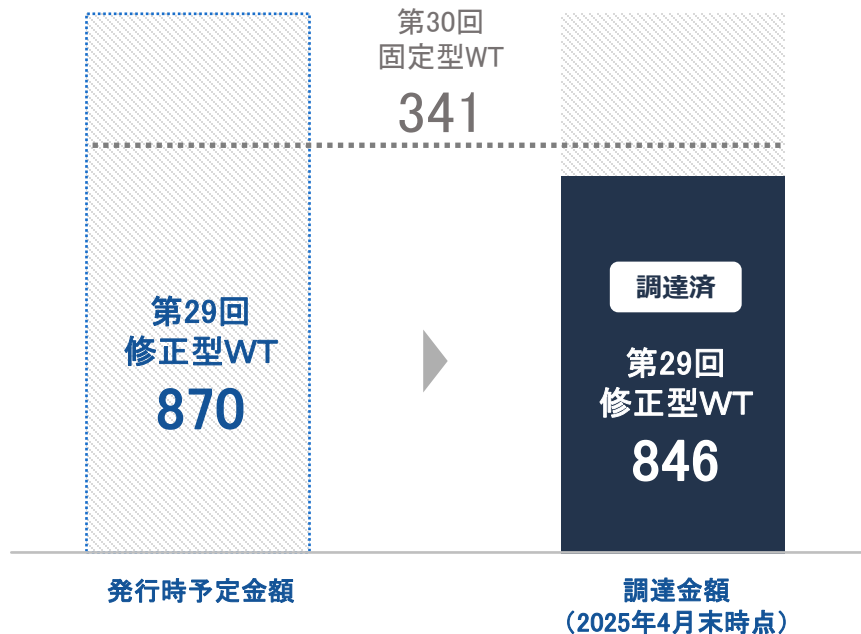
決算取り込み時期



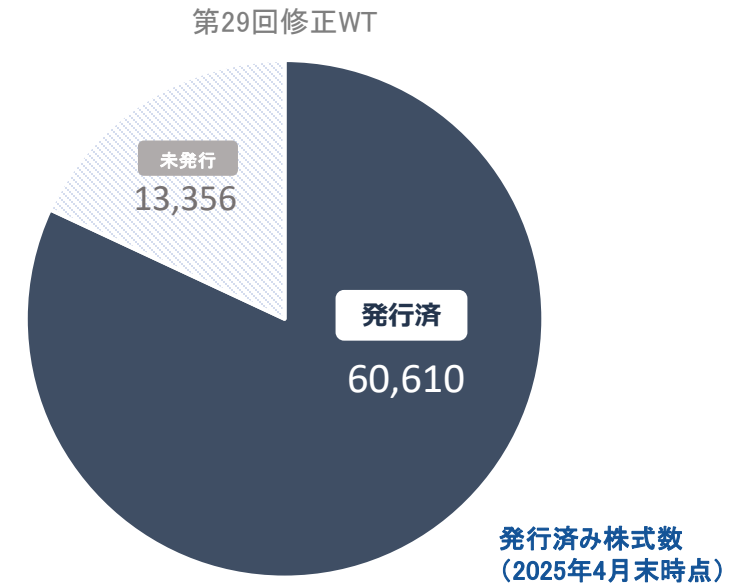
資金調達の行使状況(2025年4月末時点)

発行約5か月半で既に8.4億円(第29回81.9%行使済)を確保する効果的な資金調達を実現
順調な新株予約権の行使により財務基盤の安定化および積極投資による事業成長を進める

調達済み資金状況 (単位:百万円)



発行済み株式状況 (単位:個)



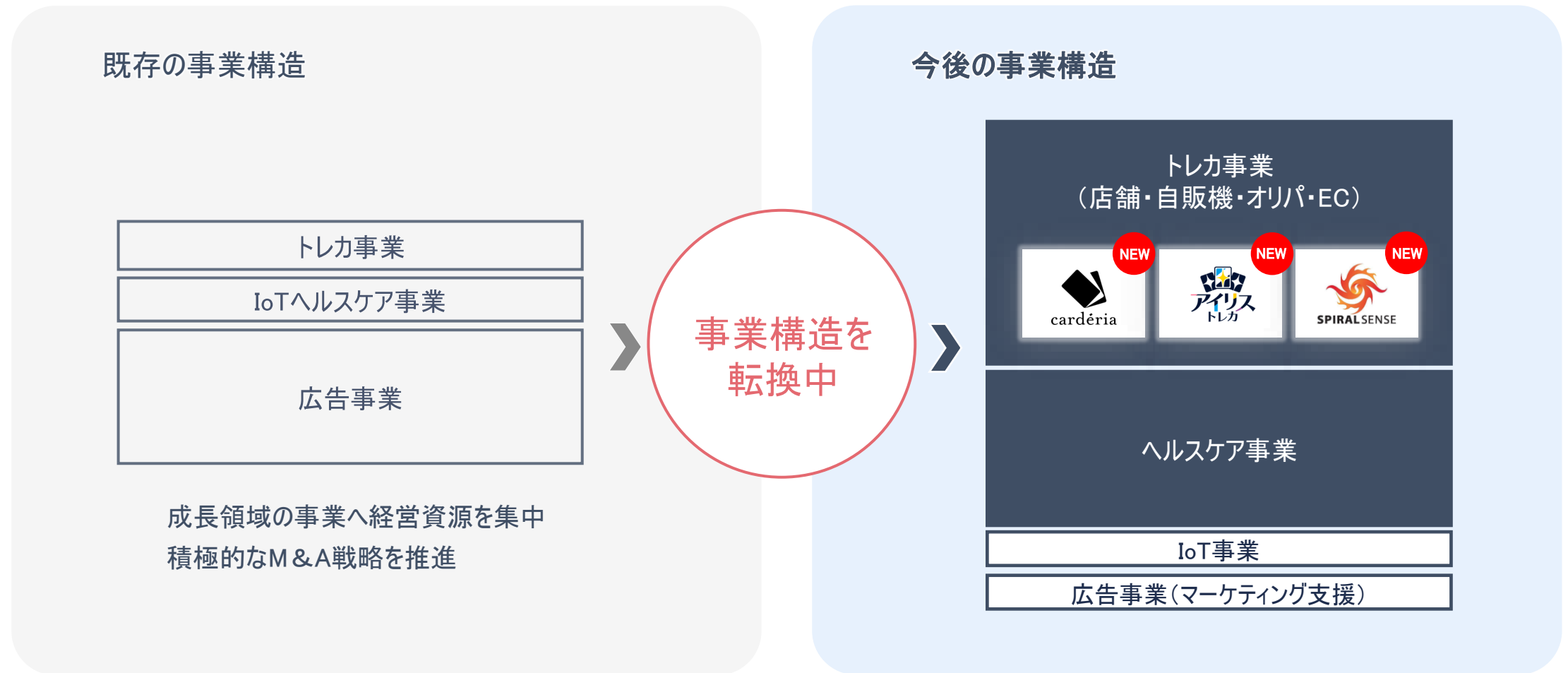
2025年4月末までの平均行使価額139円で推移。時価総額改善にも大きく貢献。(当初行使価額117円)

(※) 第29回修正型WT・・・第29回新株予約権(行使価額修正条項付)ことで、行使価額が一定の条件のもとで修正される。
第30回固定型WT・・・第30回新株予約権のことで、行使価額は発行時に定めた価額で固定される。

事業構造の転換に向けた取り組み

調達資金を活用した積極的なM&A戦略および抜本的な既存リソースの再配分を実施

アドネットワークサービスを基盤としたBtoBビジネスから、トレカ事業を中心としたBtoCビジネスに事業構造を転換へ



1. 2025年9月期 業績予想の修正
2. 財務基盤の安定化と成長戦略の実行状況
3. 2025年9月期 2Q業績概要
4. 注力事業の状況

2025年9月期 2Qサマリー

売上高

219 百万円

(前四半期: 293百万円)

営業
利益

▲123 百万円

(前四半期: ▲107百万円)

当期
純利益

▲157 百万円

(前四半期: ▲111百万円)

EBITDA

▲122 百万円

(前四半期: ▲107百万円)

□ 概況

- ・事業構造の転換に向けた取り組みを加速させ、成長領域(トレカ事業、ヘルスケア事業)に経営資源を集中
- ・資金調達による財務基盤の安定化および成長戦略(事業構造の転換、積極的なM&A戦略)を遂行中
- ・積極的なM&A戦略として、crafty社(2月5日)、スパイラルセンス社(4月25日)を完全子会社化
- ・トレカ事業は、事業の旗艦店となる1号店『cardéria池袋店』を3月12日付でグランドオープン

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費+のれん償却費

※2025年9月期2Qより連結決算に移行したため、2025年9月期1Q以前の実績は非連結実績を記載しております。

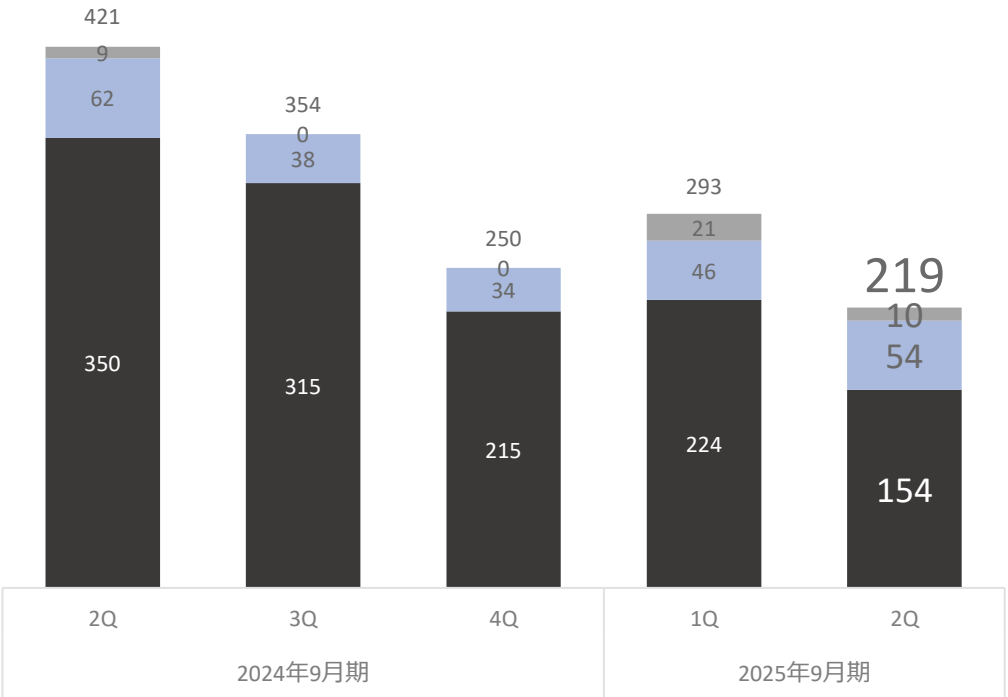
業績の四半期推移

広告事業は、引き続きアドネットワーク領域での厳しい事業環境が継続しており売上高減少
また、トレカ事業では、実店舗のグランドオープン(3月12日)により、QonQ比で増収

売上高

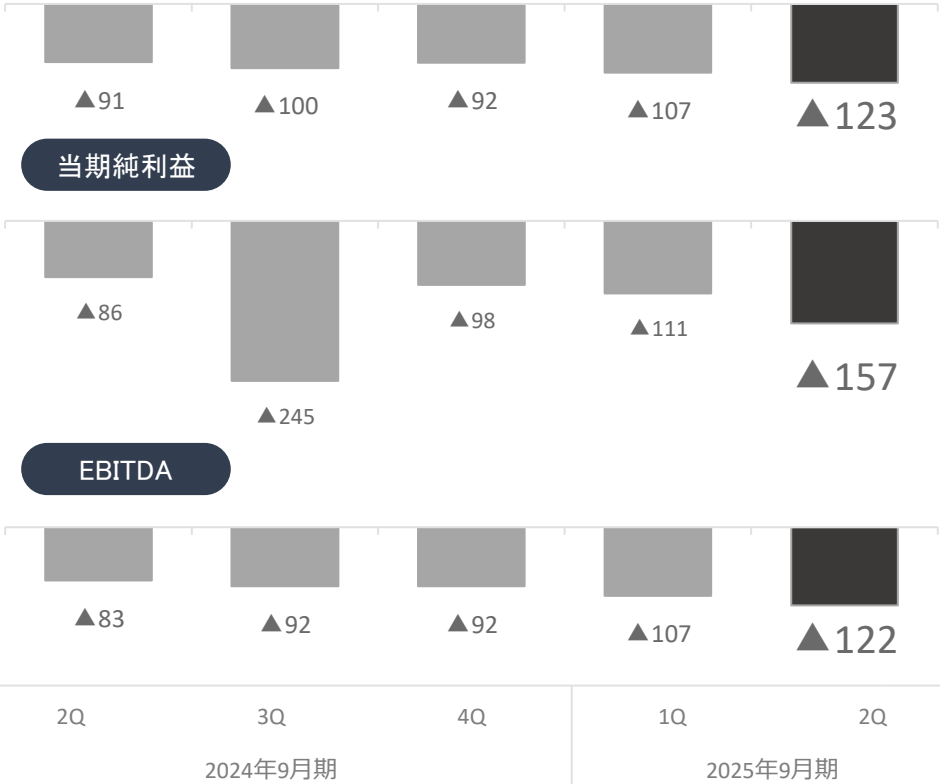
単位: 百万円

■ 広告事業 ■ トレカ事業 ■ その他

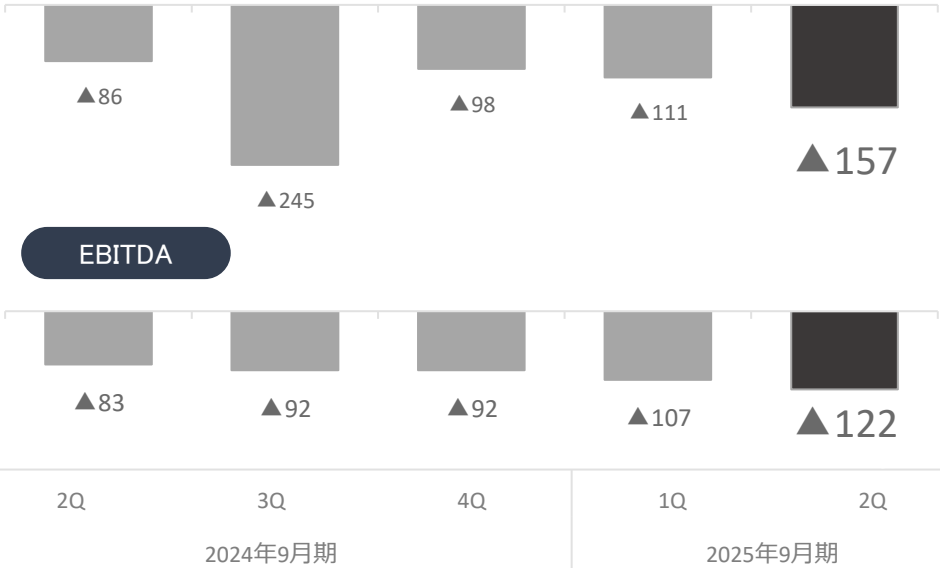


営業利益

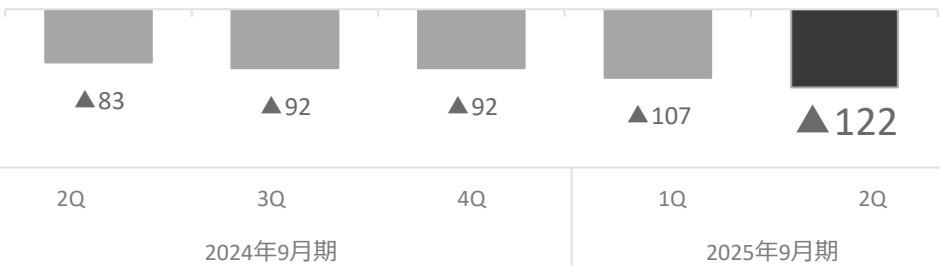
単位: 百万円



当期純利益



EBITDA



※2025年9月期2Qより連結決算に移行したため、2025年9月期1Q以前の実績は非連結実績を記載しております。

損益計算書四半期推移

積極的なM&A戦略のなかで株式取得に関する費用が発生したものの、
成長領域（トレカ事業、ヘルスケア事業）に経営資源を集中することで、迅速な事業構造の転換を実行中

単位:百万円

	前期		当期	当期	QonQ 差異
	3Q	4Q	1Q	2Q	
売上高	354	250	293	219	▲74
売上原価	362	240	287	203	▲84
売上総利益	▲7	10	5	15	+10
販売費及び一般管理費	92	103	113	139	+17
営業利益	▲100	▲92	▲107	▲123	▲7
営業外収益	0	▲8	9	1	▲8
営業外費用	0	0	14	36	+30
経常利益	▲101	▲101	▲112	▲158	▲46
特別利益	1	3	1	1	+0
特別損失	145	-	-	-	-
税引前当期純利益	▲245	▲97	▲110	▲156	▲46
法人税等	0	0	0	0	+0
親会社株主に帰属する当期純利益	▲245	▲98	▲111	▲157	▲46
EBITDA	▲92	▲92	▲107	▲122	▲5

※EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋のれん償却費

※2025年9月期2Qより連結決算に移行したため、2025年9月期1Q以前の実績は非連結実績を記載しております。

貸借対照表概要

財務基盤の安定化のため、第三者割当による新株予約権の発行により資金調達実行中
2025年9月期2Q末時点において、調達累計額7.8億円(2025年4月末時点で調達累計額8.4億円)

単位: 百万円

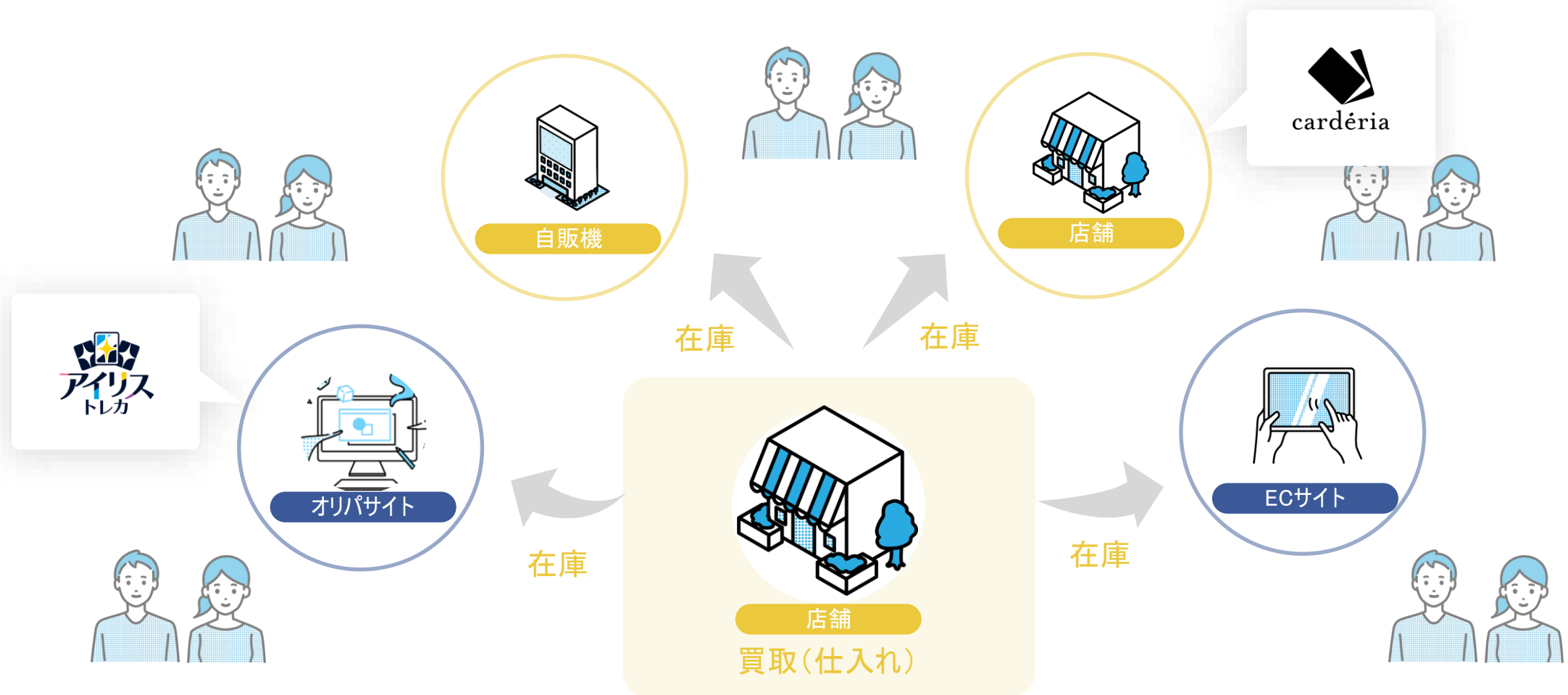
	2024年 9月期 4Q末	2025年 9月期 2Q末
流動資産	674	1,138
現金及び預金	510	820
売掛金	65	111
その他	97	206
固定資産	250	307
有形固定資産	-	19
無形固定資産	-	44
投資その他の資産	250	243
資産合計	925	1,446
自己資本比率	49.6%	66.1%

	2024年 9月期 4Q末	2025年 9月期 2Q末
流動負債	99	119
買掛金	58	66
その他	41	53
固定負債	358	359
転換社債型新株予約権付社債	356	356
その他	1	3
負債合計	457	479
資本金等	946	1,727
利益剰余金	▲490	▲789
新株予約権	8	11
その他	2	18
純資産等合計	467	967
負債・純資産等合計	925	1,446

1. 2025年9月期 業績予想の修正
2. 財務基盤の安定化と成長戦略の実行状況
3. 2025年9月期 2Q業績概要
4. 注力事業の状況

トレカ事業 オムニチャネル(オンライン・オフライン)戦略について

店舗展開および EC 展開の双方を注力領域として、店舗での購入や買取体験と、ECサイトでの利便性を融合させることで、顧客接点を拡大し、オンラインとオフライン双方でのトレカ事業の拡大を推進する



トレカ事業 事業内容

実店舗1号店『cardéria池袋店』 2025年3月12日にグランドオープン

自動販売機ビジネスに加え、実店舗展開(販売×買取体制構築)により更なる事業拡大を推進

● 実店舗1号店 池袋駅東口エリアにグランドオープン(3月12日)

プレイスペースと物販スペースを融合させ、
顧客体験を最大化

● 各展開に対し、必要な経営資源を投入

ECサイト展開や店舗網の拡大など、より
一層の事業推進スピード向上のため経営
資源を投入し、事業拡大を図る



2023.09

自動販売機展開
事業のベース構築

2025.2Q

店舗展開
販売×買取体制構築

開設準備中

2025.4Q

ECサイト開設
販売×買取体制強化

トレカ事業 事業内容

『cardéria池袋店』はグランドオープンから2か月の間で多彩な施策を展開

今後も商品ラインアップの拡充や公式認定大会の開催など積極的にキャンペーンやイベントを実施予定

継続的な話題提供によりさらなる認知度向上と集客拡大を見込む

cardéria池袋店 主要開催イベント

2/20  プレオープン

3/12  グランドオープン

4月

4/4  アイリストレカコラボ実施

4/10  新品パック、スターターデッキ取扱開始

4/10  トレカサプライ品販売開始

4/10  プロモーション動画公開

4/12  オープン1ヶ月記念キャンペーン開始

4/18  初の店舗主催大会を実施

5月

5/5  G.W.キャンペーン実施

5/8  ポケカ交流会開始

5/10  インフルエンサー主催大会開催

今後の予定

 公式認定大会開催

 商品ラインナップ拡充

 各種キャンペーン開催

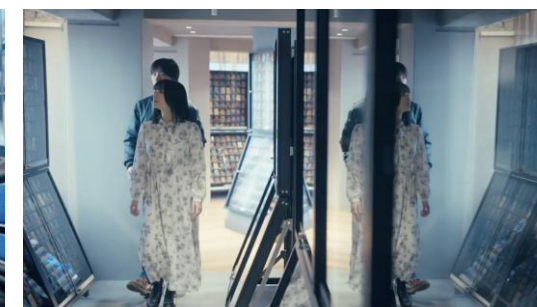
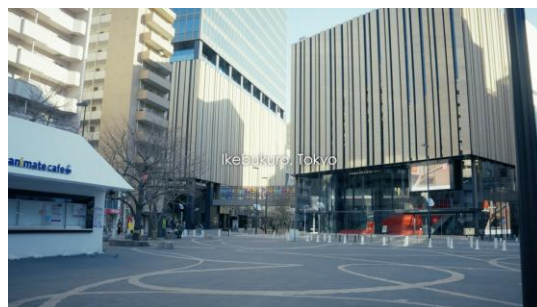
トレカ事業 事業内容

プロモーション動画公開

『cardéria池袋店』の魅力をより多くの方に伝えるため、公式動画を公開
「Card Community Café ～トレカの未来を、もっと快適に、もっと楽しく～」をコンセプトとし、落ち着いたカフェのような雰囲気とカードゲーム環境を実現した店舗の様子を収録



公式動画



<https://youtu.be/ROkiWiNVQSA?si=MECeUGoRVwVnFaoq>

トレカ事業 事業内容

初の店舗主催イベント(大会)を開催

「cardéria(カーデリア)池袋店」初となる3日間に渡る全5回の主催イベント(大会)を開催
優勝賞品(人気カードBOX)を懸け「ポケモンカードゲーム」と「ワンピースカードゲーム」で大会を実施
今後もカードを通じた新たな出会いと熱い対戦の場を提供し、コミュニティの形成を図る



対戦を楽しめた

98.5%

対戦をとっても楽しめた

多くの方が対戦を楽しめたと回答。
また参加したいと回答した方の割合は100%

トレカ事業 事業内容

魅力的な商品ラインナップの大幅拡充

従来のシングルカードやオリジナルパックに加え、新品パックやスターターデッキの販売を開始
サプライ品（カードスリーブ、デッキケース、プレイマット）などのトレーディングカード関連アイテムも幅広く提供

ポケモンカードゲーム	ワンピースカードゲーム	遊戯王OCGデュエルモンスターズ	ユニオンアリーナ
ディズニー・ロルカナ・ トレーディングカードゲーム	ドラゴンボールスーパーカードゲーム フュージョンワールド	マジック：ザ・ギャザリング	各種サプライ品

※取扱商品は発表時点のもの。商品ラインナップは顧客ニーズを踏まえ、順次入れ替え予定

公式認定大会（5月下旬）を実施予定

「ワンピースカードゲーム」「ユニオンアリーナ」「デュエル・マスターズ」の公式認定大会を実施予定
今後その他のタイトルについても続々と実施予定
毎日店舗で複数大会が開催できる環境を構築し、来店客数の増加を見込む



当資料はアクセルマーク株式会社が作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。複写及び無断転載はご遠慮下さい。

当資料は当社の現在発行している、また将来発行する株式や債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが、当社がその正確性を保証するものではなく、事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。

最新情報やお問い合わせは下記のコーポレートページよりお願いいたします。

<https://www.axelmark.co.jp/ir/>